

## カウンセリング論

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学分野 藤澤 美穂 助教		
担当講座・学科(分野)	人間科学科心理学分野		
対象学年	2	区分・時間数	講義 13.5 時間
期 間	前期		
単 位 数	1 単位		

### ・学習方針（講義概要等）

医療の担い手の一員として、患者・同僚・他職種専門職そして地域社会との信頼関係を確立するためには、相手のこころや立場、価値観等への理解と尊重が必要となる。本講義では、心理学の中でも医療と密接な関係がある臨床心理学領域におけるカウンセリングの理解を通して、人と人との信頼関係について学び、相互尊重的な態度を身につけることをめざす。

### ・一般目標（GIO）

臨床心理学領域にて発展したカウンセリングの観点から、対人理解・対人援助に関する基本的な知識と態度を習得する。

そして自分自身のメンタルヘルスの保持増進という観点から、セルフケアの重要性についての理解を得る。

### ・到達目標（SBO）

1. カウンセリングの基本的な特徴を説明できる
2. 相手の心理状態を理解し配慮できる態度を身につける
3. 患者や家族の持つ価値観が多様であることを理解し、相手を尊重する態度を身につける
4. 他者との信頼関係を築くことの大切さと、よりよいコミュニケーションについて理解する
5. セルフケアの重要性について理解し、説明できる

### ・講義日程

(矢) 東 102 1-B 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/16	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	カウンセリングと臨床心理学
4/23	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	カウンセリングの基礎
4/30	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	対人援助職の態度を、カウンセリングの観点から考える(1)
5/28	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	対人援助職の態度を、カウンセリングの観点から考える(2)

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
6/4	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	家族の理解と家族支援
6/11	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	心理的危機とその対応
6/18	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	よりよいコミュニケーション(1)
6/25	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	よりよいコミュニケーション(2)
7/2	水	1	人間科学科心理学分野	藤澤 美穂 助教	ストレスマネジメントとセルフケア

・教科書・参考書等(教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	カウンセリング概説・改訂版	馬場謙一・橘玲子	放送大学教育振興会 (定価 2,200 円)	2005
参	カウンセリングの実際問題	河合隼雄	誠信書房 (定価 2,000 円)	1970

・成績評価方法

試験の成績を50%、出席・受講態度を20%、レポート課題を30%として評価する。

・予習復習のポイント

授業において次週の内容として示された箇所を、教科書を中心に予習をすること。  
復習については、ノートを中心に、興味がある箇所は図書館の文献などで調べること。  
授業で紹介する書籍や論文、DVDなどは、心理学分野研究室にもそろっていますので、積極的に研究室を訪問してください。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (MacBook Air MD711J/A)	1	講義資料の提示
講義	プロジェクター	1	講義資料・教材の提示
講義	DVD (BR)プレーヤー	1	教材の提示
講義	書画カメラ	1	教材の提示
講義	デスクトップ PC (iMac21.5 ZOMP CTO Education)	1	講義資料の作成